



# 新宗連結成70周年記念事業 常務理事座談会

新日本宗教団体連合会（新宗連）の結成70周年記念事業の一環として、5月24日に常務理事座談会を開催した。前号に引き続き、発言要旨を掲載する。宮本恵司氏（妙智會教団法嗣）と江口陽一氏（大法輪台意光妙教団理事長）、石倉寿一氏（大慈會教団会長）、國富敬二氏（立正佼成会理事長）の4常務理事（当時）が、これからの宗教及び新宗連の役割や課題について議論を深めた。

新型コロナウイルス

## 宗教者・宗教団体はどう向き合うか

### 出向いていくことの意味 問題と課題に込じていく

國富 江口

司会 新宗連は結成70周年にあたり、記念事業のメインテーマ「今、そして未来につながる信仰の力」を掲げました。コロナ禍はまだ続いていますが、これからの世界、社会の中における宗教の役割、新宗連に求められるものは何かをお伺いします。

國富 宗教に求められるものは、毎日楽しく暮らせる生き方を教えてくれること。これは変わらないと思います。そして、悩みや困ったことへの相談ができる場所でもあります。これは大事なことです。また、それぞれの教えを通して人生の生き方や哲学を深く学べることも重要なことです。これは時代が変わっても変わりません。それを我々は伝え続けていく必要がある、基本的な考え方だと思います。



宮本恵司氏、石倉寿一氏、國富敬二氏、江口陽一氏

現在、コロナ禍やウクライナ情勢などの問題が、個人の中に不安や孤独を引き起こしています。それに対して、我々宗教者がどのような視点で応えていけるかが、今、強く問われていると思います。私たち新宗教の一番の特徴は、信仰ある人に出会っていくことです。今こそ出向いていくというのの意味を問いただしたいと思っています。物理的に出向くだけでなく、祈りの中でも心が出向いていく姿勢というのでしょうか。世の中全体が不安や孤独であるからこそ、そのよみで日々を過ごすことが大事だと思います。

石倉 皆様のお話から、これからの宗教の役割への答えは出ているかと思えます。普遍的な話になりますが、最終的には人の心身の救済が我々の役割だと思います。環境変化の予想という点では、法華経を行っていく私からすると、環境は変化するのは当たり前で、一つとして変わらぬものは無い、過去・現在・未来は変化していくもので、その中で私たちは修行していかなくてはならないかと思えます。

國富 今、宮本先生のお話を伺いながら考えたことは、新宗連の使命とは何かという点です。加盟する各教団は、神仏からの使命を受けて生まれたという使命があります。特に戦後の混乱期に日本を救ってくれた神仏からの願いを託された方々がそれぞれ教団を創られ、現在、足りなくなっているのが我々引き継いでいる使命ではないかと思えます。

江口 コロナ禍やウクライナ情勢による食糧難などの問題が起きてくる。それによって、熊本地震が起きたり、家が壊れた方には支助を開放するなどケアしました。早く対応できるか、教団として何を準備すべきか、

江口 宗教に求められるのは、一日一日を感謝をもって悩みなく楽しく生きていくこと。コロナ禍やウクライナ情勢による食糧難などの問題が起きてくる。それによって、熊本地震が起きたり、家が壊れた方には支助を開放するなどケアしました。早く対応できるか、教団として何を準備すべきか、

## 年を重ね行動できること 周囲の評価を得る取り組み

石倉 昨年11月、大阪市の心療内科クリニックで放火事件があり、24人が犠牲者となりました。私もそのクリニックを知っていますが、朝からそんな多くの方が通っているのを見て驚きました。確かに最近、心療内科の病院が増えました。それだけ悩んでいる方がいらっしゃる、心への問題が私たちが担当する部分もありますが、医療者の専門的な技術でも携わっていただきたい。せつ々しい思いです。

國富 今、宮本先生のお話を伺いながら考えたことは、新宗連の使命とは何かという点です。加盟する各教団は、神仏からの使命を受けて生まれたという使命があります。特に戦後の混乱期に日本を救ってくれた神仏からの願いを託された方々がそれぞれ教団を創られ、現在、足りなくなっているのが我々引き継いでいる使命ではないかと思えます。

《座談会ダイジェスト版をYouTube公開》

今回の常務理事座談会のダイジェスト版がこのほど完成し、YouTubeで一般公開した。インターネット検索で「新宗連チャンネル」、または新宗連ホームページから視聴できる。

ダイジェスト版のYouTube画面

## 新型コロナウイルス感染症 一日も早い終息を祈念いたします (50音順)

宗教法人  
阿吽阿教団本部教会

東京都港区高輪二丁目一番十三号  
電話 (03) 5731-0528 番

宗教法人  
大神教

管長 西野新也  
副長 西野延和  
千633-0001 奈良県桜井市三輪一十九八  
電話 (074) 414-2160 番

宗教法人  
神ながら教

教主 水野富久子  
役員 一同  
名古屋市中区徳川一丁目15番18号  
電話 (093) 531-0138 番

宗教法人  
救世真教

会長 新井光興  
顧問 新井三知夫  
群馬県高崎市箕郷町中野二九二  
電話 (027) 371-3639 番  
FAX (027) 371-7133 番

宗教法人  
現證宗日蓮主義佛立講

講主 上村日正  
千513-0809 三重県鈴鹿市西条二丁目三十一  
電話 (059) 381-0444 番  
FAX (059) 381-0444 番

修養団捧誠会

総裁 出居徳久  
会長 青木正孝

円心教

教主 深田充啓  
兵庫県丹波市山南町村森一丁目  
電話 (079) 570-0400 番

宗教法人  
加納太霊教院

院長 加納理孝  
千074-1273 北海道深川市音江町音江七番一七号  
電話 (0164) 251-1786 番  
FAX (0164) 251-1790 番

宗教法人  
法宗 擲擲界教団

法主 林玄光  
大阪府野田市津子百七番三番三番  
電話 (072) 811-2158 番

解脱会

法主 岡野英祥  
理事長 岡野英夫  
千160-0007 東京都新宿区荒木町四番地  
電話 (03) 335-0191 番  
FAX (03) 335-0355 番

思親会

会長 飯島法道  
千511-0121 神奈川県伊勢原市野見四九  
電話 (046) 391-1321 番

松緑神道大和山

教主 田澤清喜  
代表総務 津田貴志  
青森県東津軽郡平内町外重字  
滝ノ沢二ノ三

新宗連青年会—ユースフォーラム2022

東日本大震災から11年— 被災地から感謝と経験を発信

宮城県名取市 オンライン併用で開催

新日本宗連青年会連盟(新宗連)が、宮本泰克委員長(7月3日午後1時から、宮城県名取市)の主催で、宮城県名取市で、被災地から感謝と経験を発信する「被災地から感謝と経験を発信」を開催した。



新日本宗連青年会連盟の青年が、震災体験を語り、被災地から感謝と経験を発信する「被災地から感謝と経験を発信」を開催した。

150年の歴史を振り返る

全国教誨師連盟 記念式典を開催

全国教誨師連盟(大谷光淳総裁、竹岡郁雄理事長)は7月19日午後2時から、京都市のしんらん交流館で「近代宗教教誨150周年記念式典」を開催した。



日本宗連連盟の石倉理事が祝辞を述べた。

竹岡郁雄理事長が祝辞を述べた後、大谷光淳総裁が式辞を述べ、1872(明治)年にひびの僧侶の請願により始まった近代教誨の歴史を振り返った。



「東日本大震災犠牲者慰霊」並びに復興祈願式典にて献花を行った。

3総支部が 総会等開催

新宗連

新日本宗連青年会連盟(新宗連)が、宮本泰克委員長(7月3日午後1時から、宮城県名取市)の主催で、宮城県名取市で、被災地から感謝と経験を発信する「被災地から感謝と経験を発信」を開催した。

首相 政党 靖国神社の政治利用に対する意見書(全文)

内閣総理大臣 岸田文雄 閣下。内閣総理大臣をはじめ閣僚の皆様には、新型コロナウイルス感染症対策、社会経済活動の再興、ウクライナ情勢の対応等、ご尽力を賜り、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症 一日も早い終息を祈念いたします (50音順)

Advertisement for various religious groups including Daikoku Shintoh, Daijizaike, and others, listing their names and contact information.





# 国立・千鳥ヶ淵戦没者墓苑 オンラインで

## 「8.14式典」をオンラインでライブ配信し開催した。主催者と新宗連代表のあいさつ、「平和へのメッセージ」の全文を掲載する。

### 主催者あいさつ

## 宗教青年が未来に平和のバトンをつなぐ

新宗連青年会委員長 宮本泰克



第57回「戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典」の開催にあたり、主催者を代表してごあいさつ申し上げます。新型コロナウイルス感染症拡大の波が、落ち着かない中ですが、本日は、新宗連加盟教団を代表する先生方が、この千鳥ヶ淵戦没者墓苑にご参集下さり、また全国各地から多くの皆さまが、視聴を通してご参加くださっております。新型コロナウイルス感染症下での生活も2年半になりました。これまで新型コロナウイルスの犠牲となられた方々のご冥福をお祈りいたしますとご冥福に、長期にわたって懸命にご対

第57回「戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典」の開催にあたり、主催者を代表してごあいさつ申し上げます。新型コロナウイルス感染症拡大の波が、落ち着かない中ですが、本日は、新宗連加盟教団を代表する先生方が、この千鳥ヶ淵戦没者墓苑にご参集下さり、また全国各地から多くの皆さまが、視聴を通してご参加くださっております。新型コロナウイルス感染症下での生活も2年半になりました。これまで新型コロナウイルスの犠牲となられた方々のご冥福をお祈りいたしますとご冥福に、長期にわたって懸命にご対

### 新宗連代表あいさつ

## 式典継続は大きな希望、平和の招来を祈る

新宗連理事長 石倉寿一



第57回「戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典」の閉会にあたり、新宗連を代表してごあいさつ申し上げます。私は、今年6月27日、第9代新宗連理事長のお役を賜り、大々教団の石倉寿一と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

第57回「戦争犠牲者慰霊並びに平和祈願式典」の閉会にあたり、新宗連を代表してごあいさつ申し上げます。私は、今年6月27日、第9代新宗連理事長のお役を賜り、大々教団の石倉寿一と申します。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

## < 教団別礼拝 >


松緑神道大和山信徒 菊池公仁

8月20日午後2時45分から、埼玉県北本市の解脱会御霊地にて、第57回「8・14式典」に奉納された折鶴のお焚き上げを行いました。折鶴は、折鶴会御霊地でお焚き上げ

## 平和へのメッセージ

### 慰霊と共に平和活動の実践を続ける誓い

私は、これまで30年にわたり、松緑神道大和山の青年代表として、「8・14式典」において、慰霊礼拝をさせていただく機会を頂戴いたしました。御霊の幸を願ひ、平和の祈りを捧げる。恒久平和実現に向けて私たちが祈願してまいりました。

私は、これまで30年にわたり、松緑神道大和山の青年代表として、「8・14式典」において、慰霊礼拝をさせていただく機会を頂戴いたしました。御霊の幸を願ひ、平和の祈りを捧げる。恒久平和実現に向けて私たちが祈願してまいりました。



一同で般若心経をあげ、お焚き上げ



加盟教団から奉納された折鶴



「平和へのメッセージ」奏上した後、平和の祈り(黙禱)を捧げたい

「平和へのメッセージ」奏上した後、平和の祈り(黙禱)を捧げたい。折鶴は、折鶴会御霊地でお焚き上げ